

第7回 医療機器市民フォーラム



医機連
日本医療機器産業連合会
JFMDA
The Japan Federation of
Medical Devices Associations

骨粗鬆症、変形性膝関節症、腰痛、骨折

「骨の病気」

— 予防・診断・治療の最前線 —

Capsula articularis

骨粗鬆症、変形性膝関節症、腰痛、骨折。決して他人事ではない

Lateral meniscus

Medial meniscus

これら「骨の病気」に対して、人々の関心が高まっています。

このフォーラムでは専門医が「骨の病気」の予防法や最新の治療法について、講演やパネルディスカッションを通じてご紹介します。

Fibula

Tibia

参加無料
(定員)
800名

2012年1月14日(土) 13:00~16:20
(開場12:00)

会場 よみうりホール(有楽町) 東京都千代田区有楽町1-11-1
読売会館7階(B2階~6階 ビックカメラ)

プログラム

13:00~13:05 開会挨拶

14:25~14:40 休憩

13:05~13:25 プログラムコーディネーター挨拶

14:40~16:20 第2部:パネルディスカッション

13:25~14:25 第1部:講演

コーディネーター:前野 一雄 氏(読売新聞編集委員/METIS委員)

プログラムコーディネーター

講演者・パネリスト

講演者・パネリスト

パネリスト

パネリスト



公益社団法人 日本整形外科学会理事長
九州大学大学院医学研究院 整形外科 教授
岩本 幸英 氏

新潟大学医歯学部研究科機能再生医学講座
整形外科科学分野 教授
遠藤 直人 氏

横浜市立大学 整形外科 教授
齋藤 知行 氏

国保直営総合病院 君津中央病院 副院長
千葉大学医学部 臨床教授
田中 正 氏

千葉大学大学院医学研究院
整形外科科学 教授
高橋 和久 氏

主催

医機連 日本医療機器産業連合会 JFMDA
The Japan Federation of Medical Devices Associations

医療技術産業戦略コンソーシアム (METIS)

後援

内閣府、厚生労働省、経済産業省、文部科学省

特別協賛

日本光電

TERUMO

サフラグローバルホールディング

OLYMPUS

日本医療器材工業会、(社)日本画像医療システム工業会、(社)電子情報技術産業協会

講演

パネルディスカッション

プログラムコーディネーター

岩本 幸英 氏

公益社団法人 日本整形外科学会理事長
九州大学大学院医学研究院 整形外科 教授

1978年 久留米大学医学部卒業。九州大学大学院博士課程終了。米国NIH(国立衛生研究所)留学、九州大学整形外科助教授などを経て、1996年より現職。2009年 日本整形外科学会学術総会会長。アジア・太平洋整形外科学会日本代表。2011年より日本整形外科学会理事長に就任。

講演者・パネリスト

遠藤 直人 氏

新潟大学歯学部研究科機能再建医学講座 整形外科学分野 教授

1980年 新潟大学医学部卒業。1981年 山形県鶴岡市立荘内病院整形外科、1982年 新潟県柏崎市厚生連刈羽郡総合病院整形外科、1987年 新潟大学医学部付属病院整形外科、1987年 新潟県立十日町病院整形外科、1990年 米国メルク社、1993年 新潟大学医学部付属病院整形外科、1999年 新潟大学医学部 教授、2001年 新潟大学大学院 教授。

講演者・パネリスト

齋藤 知行 氏

横浜市立大学 整形外科 教授

1979年 横浜市立大学医学部医学科卒業。1982年 町田市市民病院勤務、1984年 横浜市立大学整形外科 助手、1989年 フィンランドHelsinki大学 Rheumatic Foundation Hospital 留学、1991年 米国Case Western Reserve大学 Skeletal Research Center 留学、1993年 横浜市立大学整形外科 講師、1997年 横浜市立大学整形外科 助教授、2002年より現職。

パネリスト

田中 正 氏

国保直営総合病院 君津中央病院 副院長・千葉大学医学部 臨床教授

1974年 千葉大学医学部卒業、同整形外科入局。1979年 カナダオタワ大学留学。1985年 千葉大学医学部助手、1986年 君津中央病院整形外科医長、2006年より現職。2007年より日本骨折治療学会理事、2010年 同学会長。2000年より AO 財団(国際的骨折研究グループ)理事、現在 AOTrauma Asia Pacific会長。

パネリスト

高橋 和久 氏

千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 教授

1976年 千葉大学医学部卒業。1985年 文部教官 千葉大学助手医学部附属病院、1994年 文部教官 千葉大学講師医学部附属病院、2003年 文部科学教官 千葉大学助教授大学院医学研究院、2007年 千葉大学教授大学院医学研究院、2009年 千葉大学医学部 副学部長・千葉大学医学部附属病院 副病院長、2011年 千葉大学大学院医学研究院 副研究院長・千葉大学医学部 副学部長。

コーディネーター

前野 一雄 氏 (読売新聞東京本社 編集委員)

本フォーラムの参加については、以下の3つの方法でお申し込みできます。
郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業を明記の上、ご応募ください。

※ハガキ、FAXをご利用の場合は、1通につき2名様までお申し込みいただけます。
その際は2名様分の必要事項を明記してください。

1 ハガキ

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-19-1
「医療機器市民フォーラム」事務局

2 FAX

FAX: **03-5435-9972**
下記の申込用紙にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

3 インターネット

フォーラム事務局 ホームページ ▶ <http://www.smet.jp/forum/>

医機連 ホームページ ▶ <http://www.jfmda.gr.jp/metis/event/>

申込締切: 2012年1月5日(木)必着

※応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は招待状の発送をもって代えさせていただきます。
応募いただいた方の個人情報は、招待状発送のために利用します。

お問い合わせ: 医療機器市民フォーラム事務局 TEL: 03-6431-9936 (土日祝を除く10:00~17:00)

会場地図



【JR】
山手線・京浜東北線/有楽町駅 国際フォーラム口よりすぐ

【地下鉄・東京メトロ】
有楽町線/有楽町駅 D4/D6出口
日比谷線/千代田線/日比谷駅 A2出口より徒歩3分
丸ノ内線・銀座線/銀座駅 C9出口より徒歩5分

【都営地下鉄】
三田線/日比谷駅 D4/D6出口

FAX申込用紙

FAX送付先: **03-5435-9972**

フリガナ	年齢	性別
ご氏名	歳	男・女
〒 -	ご住所	
お電話番号	()	
ご職業		

フリガナ	年齢	性別
ご氏名	歳	男・女
〒 -	ご住所	
お電話番号	()	
ご職業		